

## 参考資料（製品紹介リーフレットより抜粋）

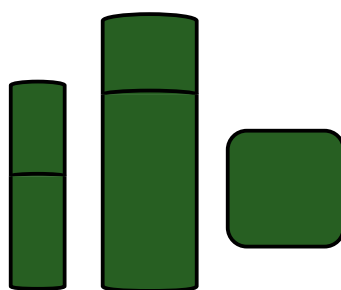
### 1 役割分担

全体調整・グリーン水素提供  
原料監修・評価、処方開発  
デザイン・プロモーション制作  
中味・容器製造、品質確認  
原料製造  
パッケージ印刷

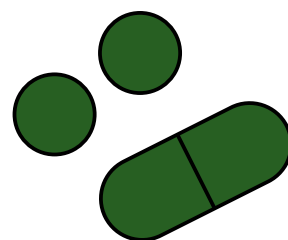
東京都  
(株)資生堂  
資生堂クリエイティブ(株)  
(株)トキワ  
日興リカ(株)  
二和印刷(株)

### 2 身近なあれにもこれにも、実は原料に水素が使われています！

近年、未来のエネルギーとして注目されている水素。実は油を固めたりにおいを取り除く性質があることから、化粧品やビタミン剤など私たちの生活に身近な製品にもマテリアルとして沢山活用されています。だから、エネルギーはもちろん実はマテリアルとして身近な製品にも沢山活用されている水素が、地球と人にやさしい「グリーン水素」に置き換わったら、きっと未来はもっと良くなるはずです。



化粧品



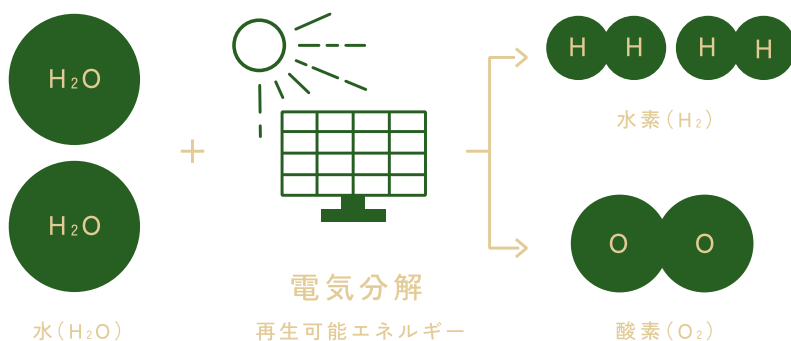
ビタミン剤

### 3 「グリーン水素」とは？

水素は、石油・天然ガスなどの化石燃料のほか、水を電気分解してつくることができます。

現在化学製品で使用されている水素のほとんどは、化石燃料からつくられたものですが、本製品では、水力、風

力、太陽光などの再生可能エネルギー由来の電力を利用して水を電気分解して製造された「グリーン水素」を使用しています。



## 4 本製品ができるまで～リップクリームと水素の関係～

リップクリームは様々な原料を配合して作られますが、本製品の原料の一つが合成油分の「水添ポリイソブテン」（保湿成分のひとつ）。

粘性の高い液体であるポリイソブテンに、水素添加（水添）を行うことで、安定性が高い製品に仕上げることができます。



### ① グリーン水素の製造

本製品に使用している原料に活用した「グリーン水素」は、令和7年10月にオープンした東京都京浜島グリーン水素製造所で製造しています。施設の見学も毎週水曜日と金曜日に行っています。



### ② リップクリーム原料の製造・水素添加

日興リカ(株)館林工場では、長年培われた水素添加の技術を活かして精製を行なっています。ここで、ポリイソブテンに水素添加（水添）を行い、本製品の原料の一つである保湿成分の水添ポリイソブテンをつくります。



### ③ リップクリーム原料の充填・個装

②で製造された水添ポリイソブテンが(株)トキワ中津川工場へ運ばれ、他の原料と混合された後、本製品となります。



## 5 水素添加の仕組み

本製品の原料の一つのポリイソブテンはそのままでは、酸化しやすい・匂いがつきやすいといった性質をもちます。

それは、ポリイソブテンの分子が、酸素など他の分子と結びつくためです。

そこで、水素をこのポリイソブテンの分子と結びつかせることで、酸素など他の分子が結びつかないようにします。

これによりポリイソブテンの品質を安定させることが可能になります。水素を添加するこのプロセスは水素化、水素添加(水添)と言われます。

